

NPO

いわて未来ラボをNPO法人に認証

## 地域資源活用と人材育成に期待

## 団体の概要

- 代表者 安田玲美
- 会員数 10人
- 事業内容

地域経済活性化、地域活力増進、人材育成、人材・企業紹介など地域情報発信、交流拡大等の事業を行い、郷土に誇りと夢を持つことができる地域づくりを目指すとともに、東日本大震災で被災した地域の子もたちに夢と希望を与える取り組みを行い、復興に向けた活動を広く国内に発信する。本年度は高校での講演会の他、中高生を対象とした情報交換会などを実施予定。

市では「北いわて未来ラボ（安田玲美代表）」を市内で13番目の特定非営利活動法人（NPO法人）に認定することを決定。6月4日、市役所で設立認証書交付式を行いました。同団体は東日本大震災後、被災地支援として子どもを対象としたイベントを開催した同級生の有志が中心となり設立。地域資源の有効活用や人材の育成を目指します。

認証書交付後、山内隆文市長は「雇用の創出、地域資源の活用、地元企業の強化等について、各種制度の活用、官民連携を行うもまだまだ十分とは言えない状況。そのような中、子どもたちの将来に向けた支援・活動を展開することに大いに期待します」と激励しました。

安田代表は、「次の世代に



意欲を見せる安田代表（中央）と中平均事務局長（右）

バトンタッチするまで今後30年は途中下車なしで活動をしていきます」と笑顔で決意を述べました。

今後、同団体は人材育成のため久慈地域の各高校で講演会を行う予定。自分たちの子どもが夢と希望をもって生活していける地域を目指し同団体の活動に期待がかかります。